



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月3日

上場取引所 東

上場会社名 生化学工業株式会社

コード番号 4548 URL <http://www.seikagaku.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 水谷 建

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 針生 敦司 TEL 03-5220-8950

四半期報告書提出予定日 平成29年2月10日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	22,128	△5.6	881	△67.9	2,016	△49.7	1,481	△50.9
28年3月期第3四半期	23,437	6.2	2,743	20.6	4,006	5.8	3,017	△0.8

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 1,388百万円 (△60.9%) 28年3月期第3四半期 3,552百万円 (△16.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	26.14	ー
28年3月期第3四半期	53.11	ー

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	79,243	69,396	87.6
28年3月期	80,218	69,815	87.0

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 69,396百万円 28年3月期 69,815百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	ー	13.00	ー	13.00	26.00
29年3月期	ー	13.00	ー		
29年3月期(予想)				13.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	29,650	△4.2	1,250	△41.7	2,650	△24.3	2,000	△22.4	35.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

（注）詳細は、『添付資料』P.3「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期3Q	56,814,093株	28年3月期	58,584,093株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	209,611株	28年3月期	1,779,510株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期3Q	56,681,990株	28年3月期3Q	56,804,819株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

上記予想は、本資料の発表日現在において想定できる経済情勢、市場動向などを前提として作成したものであり、今後様々な要因により、予想と異なる結果となる可能性があります。

（四半期決算補足説明資料の入手方法について）

四半期決算補足説明資料は、平成29年2月3日より当社ウェブサイトに掲載しています。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成28年4月1日～平成28年12月31日）の売上高は、米国ジェル・ワンや海外でのLAL事業の販売数量が増加した一方で、円高や国内における薬価引き下げの影響を受け、前年同期と比べ5.6%減の221億2千8百万円となりました。

利益につきましては、薬価引き下げや円高等による原価率の上昇に加え、米国における腰椎椎間板ヘルニア治療剤SI-6603のオープン試験進展に伴い研究開発費が増加したことなどから、営業利益は67.9%減の8億8千1百万円となりました。投資有価証券売却益が減少した一方で、受取ロイヤリティーの増加などがあり、経常利益は49.7%減の20億1千6百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は50.9%減の14億8千1百万円となりました。

セグメント別の売上概況

<医薬品事業>

- ・国内医薬品（123億5百万円、前年同期比5.5%減）

関節機能改善剤アルツは、市場全体がほぼ横ばいで推移するなか、平成28年4月に新容器を市場投入したことに伴う販売提携先の販促活動により、医療機関納入本数は微増となりました。当社売上は薬価引き下げの影響により減少しました。

眼科手術補助剤オペガン類は、平成28年7月に発売したシェルガンの市場浸透が順調に進んでおり、医療機関納入本数が増加し、当社売上も薬価引き下げの影響をカバーして増加しました。

内視鏡用粘膜下注入材ムコアップは、平成28年4月に販売提携先を変更したことに伴う在庫積み増し等があり、当社売上は増加しました。

- ・海外医薬品（49億2千8百万円、同7.7%減）

米国につきましては、販売提携先の活動支援に注力している単回投与の関節機能改善剤ジェル・ワンの現地販売が堅調に推移しました。当社売上も円高の影響をカバーして増加しました。

5回投与の関節機能改善剤スパルツFXは、複数回投与製品の競合環境が引き続き厳しいことから、米国現地販売は微減となりました。当社売上は円高の影響もあり減少しました。

中国向けアルツは、現地販売が政府の価格抑制策等により減少したことに加え、円高の影響もあり当社売上は減少しました。

- ・医薬品原体（7億8千6百万円、同17.2%減）

コンドロイチン硫酸は増加しましたが、ヒアルロン酸の競合が激しいことから、売上高は減少しました。

これらの結果、医薬品事業の売上高は180億2千万円（同6.7%減）となりました。

<LAL事業>

海外を中心にエンドトキシン測定用試薬等が増加しましたが、円高の影響を受けたことから、売上高は41億8百万円（同0.5%減）となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年11月8日に公表しました連結業績予想に変更はありません。

<参考：平成29年3月期連結業績予想>

（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

売上高	29,650百万円（前期比 4.2%減）
営業利益	1,250百万円（同 41.7%減）
経常利益	2,650百万円（同 24.3%減）
親会社株主に帰属する当期純利益	2,000百万円（同 22.4%減）

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、見積実効税率に係る法人税等調整額は、法人税、住民税及び事業税に含まれております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,511	5,632
受取手形及び売掛金	8,014	9,489
有価証券	5,755	4,154
商品及び製品	3,930	3,311
仕掛品	1,997	1,866
原材料及び貯蔵品	1,332	1,247
繰延税金資産	1,024	987
その他	1,708	1,111
貸倒引当金	△6	△6
流動資産合計	31,269	27,792
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	22,644	22,439
減価償却累計額	△10,458	△10,906
建物及び構築物(純額)	12,186	11,533
機械装置及び運搬具	22,668	22,396
減価償却累計額	△13,576	△14,327
機械装置及び運搬具(純額)	9,091	8,068
土地	932	925
リース資産	185	188
減価償却累計額	△110	△111
リース資産(純額)	75	77
建設仮勘定	1,234	1,325
その他	5,101	5,358
減価償却累計額	△3,953	△4,240
その他(純額)	1,148	1,117
有形固定資産合計	24,668	23,047
無形固定資産		
その他	331	350
無形固定資産合計	331	350
投資その他の資産		
投資有価証券	23,185	25,185
長期貸付金	40	20
その他	771	2,874
貸倒引当金	△47	△27
投資その他の資産合計	23,949	28,052
固定資産合計	48,949	51,450
資産合計	80,218	79,243

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,809	1,789
1年内返済予定の長期借入金	285	285
リース債務	34	35
未払金	3,209	3,069
未払法人税等	379	87
賞与引当金	602	309
その他	369	700
流動負債合計	6,691	6,278
固定負債		
長期借入金	428	285
リース債務	51	53
繰延税金負債	1,269	1,429
退職給付に係る負債	855	806
資産除去債務	37	37
その他	1,068	956
固定負債合計	3,711	3,568
負債合計	10,403	9,847
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,840	3,840
資本剰余金	5,301	5,301
利益剰余金	59,379	57,316
自己株式	△2,081	△344
株主資本合計	66,439	66,114
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,682	4,193
為替換算調整勘定	579	△204
退職給付に係る調整累計額	△885	△706
その他の包括利益累計額合計	3,375	3,282
純資産合計	69,815	69,396
負債純資産合計	80,218	79,243

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	23,437	22,128
売上原価	9,638	10,110
売上総利益	13,798	12,018
販売費及び一般管理費		
販売手数料	1,353	1,278
人件費	1,611	1,626
賞与引当金繰入額	82	82
退職給付費用	85	104
研究開発費	5,634	5,766
その他	2,288	2,276
販売費及び一般管理費合計	11,055	11,136
営業利益	2,743	881
営業外収益		
受取利息	60	45
受取配当金	230	272
為替差益	57	—
投資有価証券売却益	433	106
受取ロイヤリティー	361	678
その他	189	74
営業外収益合計	1,333	1,177
営業外費用		
支払利息	28	24
為替差損	—	14
減損損失	29	—
その他	13	3
営業外費用合計	70	42
経常利益	4,006	2,016
税金等調整前四半期純利益	4,006	2,016
法人税、住民税及び事業税	978	550
法人税等調整額	10	△14
法人税等合計	989	535
四半期純利益	3,017	1,481
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,017	1,481

（四半期連結包括利益計算書）
（第3四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 平成27年 4月 1日 至 平成27年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 平成28年 4月 1日 至 平成28年12月31日）
四半期純利益	3,017	1,481
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	539	511
為替換算調整勘定	△70	△783
退職給付に係る調整額	65	178
その他の包括利益合計	535	△93
四半期包括利益	3,552	1,388
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,552	1,388
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成28年5月12日開催の取締役会決議に基づき、平成28年5月31日付で、自己株式 1,770,000株の消却を実施いたしました。この結果、利益剰余金及び自己株式がそれぞれ2,070百万円減少しております。

また、平成28年6月15日開催の取締役会決議に基づき、自己株式 200,000株の取得を行いました。この結果、自己株式が332百万円増加しております。

これらの結果、当第3四半期連結会計期間末において利益剰余金が57,316百万円、自己株式が344百万円となっております。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間（自平成27年4月1日 至平成27年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	医薬品	L A L	計		
売上高					
外部顧客への売上高	19,306	4,130	23,437	—	23,437
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	19,306	4,130	23,437	—	23,437
セグメント利益	1,841	901	2,743	—	2,743

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成28年4月1日 至平成28年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	医薬品	L A L	計		
売上高					
外部顧客への売上高	18,020	4,108	22,128	—	22,128
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	18,020	4,108	22,128	—	22,128
セグメント利益	38	842	881	—	881

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。